

# インナー大会プレゼン部門 2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ）ホウセイダイガク	フリガナ）ゲンダイフクシガク	フリガナ）ドイゼミナール
法政大学	現代福祉学部	土肥ゼミナール

※チーム名は参加申込書に記入した名称を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	PPT 動画 （有・無）
フリガナ）チームデニッシュ	フリガナ）ドイ ユリカ	4	無
Team デニッシュ	土井優里花		

研究テーマ（発表タイトル）
災害時の日本を企業が救う！～企業と地域をつなげよう～

※必ず＜企画シート作成上の注意＞を確認してから、ご記入をお願いいたします。

## 1. 研究概要（目的・狙いなど）

C S R (Corporate Social Responsibility) という概念がある。これは、企業の社会的責任のことであり、多くの企業がこれを実践している。私たちは、社会に暮らすすべての人が、幸福で健康な暮らし『well-being』を実現するために、企業の地域貢献がどのくらい重要であるのかを研究している。日本は 2011 年に東日本大震災が起き、今年には熊本地震が発生した。近い将来、首都圏で M7 以上の地震が起こることが予想されているが、そのときに企業ができることはなにか。地域貢献活動によって企業が日常的に地域のコミュニティと関わりを持つことは、震災などの災害が起きた際にどの程度有効であるのかについて調査した。

## 2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

1970 年代までは企業の社会貢献活動は寄付が主流であったが水俣病のような公害問題以降、企業の社会的責任が問われるようになった。C S R の概念が生まれてからは社会貢献活動が変化し、企業の C S R レポートには社会貢献活動の内容が紹介されるようになった。企業の本業を活かした社会貢献活動を通じて企業価値を創造することが近年の流れである。3. 11 の東日本大震災を機に、企業の社会貢献への意識はさらに高まった。中には震災時の対応に積極的な企業がある。たとえば、株式会社ゼンショーホールディングスは、熊本地震が起きた際、被災地にキッチンカーを派遣した。また、株式会社石井造園は東日本大震災の被災者を自社の空きスペースに受け入れた。これらの企業は震災などの緊急時に限らず、日常的に地域との関係性を構築している。日頃から地域貢献活動で経験値をためていれば災害が起きた際にも対応しやすいことが分かった。この例を参考に、企業の地域貢献活動を推進したい。

### 3. 研究テーマの課題

震災などの非常時に備え、普段から企業ができることはなにか。どのように地域貢献を行い、地域社会との連携を強めることができるか。

### 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

CCC（Company Connecting Community）プロジェクト

CCC プロジェクトとは企業と社会福祉協議会が提携することである。社会福祉協議会は普段から地域とかかわりを持ち、地域問題の発見と解決をしている。企業は彼らとの連携を強めることで地域貢献活動を効率的に進めることができる。実際に、千代田区や横浜市などの社会福祉協議会は企業との連携をとっている。NPO法人などの中間支援組織は都市部に集中しがちだが、社会福祉協議会は全国に存在するため地方でも連携が可能である。また、社会福祉協議会は福祉を広く捉えており、企業に適した助言が可能である。よって企業と社会福祉協議会の連携は非常に効果的である。

### 5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

企業や社会福祉協議会へのインタビュー

株式会社ゼンショーホールディングス	2016年8月3日	10:30～11:30
ちよだボランティアセンター	2016年8月16日	10:30～11:15
石井造園株式会社	2016年9月13日	10:30～12:00
横浜社会福祉協議会	2016年9月13日	12:30～13:30

### 6. 結果や今後の取り組み

普段から地域と関わりを持っていれば災害時に役に立ち、企業の非常時にも役に立つ。結果的には震災への対応がスムーズになる。これから起きる災害にたいして企業の支援が期待されている。

### 7. 参考文献

フリップ・コトラー, ナンシー・リー (2007) 『社会的責任のマーケティング』 東洋経済新報社  
坂本光司 (2008) 『日本でいちばん大切にしたい会社』 あさ出版  
横田浩一, 上木原弘修, 池本修吾 (2014) 『ソーシャルインパクト』 産学社

石井造園株式会社CSR報告書 2015  
ボランティア活動に関する意識・実態調査報告書(2011)経済広報センター

株式会社ゼンショーホールディングス <http://www.zensho.co.jp/jp/> (2016/07/22)  
すき家 <http://www.sukiya.jp/> (2016/07/22)  
ちよだボランティアセンター <http://www.chiyoda-vc.com/> (2016/08/18)  
横浜社会福祉協議会 <http://www.yokohamashakyo.jp/> (2016/08/22)  
石井造園株式会社 <http://www.ishii-zouen.co.jp/> (2016/08/22)  
厚生労働省『平成25年度就労条件調査結果』

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/jikan/syurou/13/gaiyou01.html> (2016/09/15)

富士通総研『東日本大震災後の企業の取り組みはどのように評価されたか』

<http://www.fujitsu.com/jp/group/fri/column/opinion/201106/2011-6-3.html> (2016/09/15)

## インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項

### <企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となります。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、3ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、「参加メンバー」の変更があった場合、上記「インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項」に記入してください。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・日経BPマーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。